

2019年 11 月 7 日

全国ライラ研究会 殿

提案者 第 2680 地区

氏 名 安行英文

議 案 書

【第 2 号議案】

議案名

ライラのデータ資料庫の設置について

議案内容

全国のライラの資料を管理するため、データベース化しオープンソースをめざす。そのために、どのような資料を集めるか、どこが管理するのか、の組織を立ち上げることを提案いたします。

期間は委嘱した委員による審議を経て、全国ライラ研究会で成果と利用の方法を構築することを踏まえて3年間とする。

委員は、全国地区ライラ委員長、事務局は、担当地区を選考の上、その地区の青少年委員長（RYLA 委員長）並びに委員で行う。

運営費は、登録費などの余剰金の中から拠出する。

提案理由

全国の地区では、様々なライラが行われている。形態や内容はそれぞれの地区で異なっている。しかし、ライラの基礎にある部分は、一緒である。そこでこのオープンソースでは、ライラの①目標の調整、②効果的な関係の構築、③メンバーそれぞれの曖昧な役割の低減、④ライラが抱える問題に対する解決策の発見、⑤危機管理に対するマニュアル の項目が考えられる。